

# 顔の見える関係 ひろげませんか？

長岡市では、平成27年度から地域包括ケアシステム推進の一環として「地域別の多職種交流会」を実施しております。

これは、地域の専門職同士が、お互いに“連絡を取り合える”、“相談し合える”ような、顔の見える関係を築くことで、日々の業務が“楽になる”、“やりやすくなる”など、具体的なメリットにつながるような仕組みづくりをめざすものです。

地域内での顔の見える関係づくりのきっかけになれば、と思っておりますので、ぜひ御参加ください。

Q. 具体的に何をやるの？

A. 各専門職の業務の紹介、各種情報交換、勉強会、地域課題のディスカッション、懇親会など、各地域包括支援センターの圏域ごとに企画し、御案内させていただきます。

企画・運営は、各地域包括支援センターが中心となり、今年度は圏域ごとに2回程度の実施を予定しております。

Q. 誰が対象になるの？

A. 圏域内に所在する医療・介護の事業所や専門職の皆様にも、各地域包括支援センターから御案内させていただきます。ただし、事業所数の多い圏域等では、圏域内でもさらに地域を限定して、実施する場合があります。

Q. 圏域って何？

A. 各地域包括支援センターの担当する地域で、複数の地区を1つの圏域として活動しております。詳細については、裏面を御参照ください。